

需要予測と収量・品質予測による 計画的な生産技術

需要予測に合わせ、計画的かつ効率的に生産する「マーケットイン型農業生産体系」を構築し、施設園芸における土地生産性向上に関する実証を行いました。本研修会では、実証研究で得られた計画生産技術の有効性を紹介します。

日時

令和8年

1月19日(月) 13:00-16:30 (受付12:30~)

会場

TKPガーデンシティPREMIUM東京駅日本橋 ホール6C

東京都中央区日本橋3丁目11-1 HSBCビルディング
※対面のみ(オンライン開催は致しません)



アクセス

研修内容

- 1) 計画達成型栽培管理ツール開発のねらいとツールの概要
農研機構 野菜花き研究部門 山崎 敬亮
- 2) 計画達成型栽培管理ツールを活用した栽培実証
愛知県農業総合試験場 山田 健太郎
- 3) 農産物直売所における野菜の需要予測モデル
農研機構 基盤技術研究本部農業情報研究センター 岸 茂樹
- 4) 農産物直売所をターゲットとしたM:Nマッチングの展開
東京科学大学情報理工学院 田中 圭介
- 5) 総合討論
コンビナー 農研機構 野菜花き研究部門 磯崎 真英

参加申し込み(参加費無料)



左のQRコードを読み取り指定フォームからお申し込みください。
先着順で定員100名になり次第、締め切らせていただきます。

※申し込み締切:令和8年1月9日(金)

お申し込みフォーム <https://forms.office.com/r/mMdwRgycwJ>

お問い合わせ

<事務局>

農研機構 野菜花き研究部門 施設生産システム研究領域

E-mail: PF-training@ml.affrc.go.jp TEL: 050-3533-4617

主催 農研機構野菜花き研究部門

共催 (一社)日本施設園芸協会

「スマート農業実証プロジェクト」露地野菜・花き及び施設園芸体系



農研機構